



高山市でも新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かない日々が続いています。第八波・変異ウイルスも懸念されます。引き続き、ご家庭とも連携を取りながら感染防止に努めたいと思います。冬に流行するインフルエンザやノロウイルスにも留意し、園内での流行を最小限に出来るよう予防していきます。

### ～園内で報告のあった感染症～

- ・ヒトメタニューモウイルス感染症 未満児では回復に時間がかかる子が多かったです。咳や鼻水の症状がある場合は、ある程度症状がおさまるまでは、自宅で静養をお願いします。
- ・咳や鼻水の風邪
- ・マイコプラズマ感染症

### ～ノロウイルス対策～

園で嘔吐し衣類等が汚れた場合、衣類などを次亜塩素酸ナトリウム液（漂白剤）で消毒します。衣類への影響は少ない低濃度ではありますが、素材によっては変色したり色落ちする可能性があります。園生活は差し支えない衣服や着替えでお願いします。また、汚染した衣類等を保育園内で洗って処理することが、感染を広げるリスクにつながる場合があります。感染拡大を最小限に留めるために、

**場合によっては、汚れた衣類等を洗わずビニール袋に密封して、そのままお返しします。**その際、家庭での二次感染を防ぐ為に消毒方法の説明用紙を一緒にお渡しするので、ご家庭で手順に沿って消毒をお願いします。

**血液についても、標準予防策として手袋を使用し処置に当たっています。鼻血等で汚れた衣服も同様に、園で洗わずそのままビニール袋に入れてお返しします。**

**お漏らしについては、シーツや布団のみ洗わずそのままお返ししますので、ご家庭での処理をお願いします。ご了承下さい。**

健康状態良好の判断基準は、通常保育が可能であることです。

通常保育とは、集団保育が出来るということで、基本的には『普通食が食べられる』『外遊びが出来る』という事が目安になってきます。

コロナ感染症予防の観点からも、外遊びが出来ない子の異年齢での合同保育をなるべく控えたいと考えています。登園の目安として、ご配慮下さい。